

2013-14 年度 R I テーマ



入間ロータリークラブ Weekly Report



2013-2014 R I 会長：ロン D. パートン
 R I 第 2570 地区ガバナー：中井 眞一郎
 会長：友野 政彦 幹事：西山 祐三
 例会日：木曜日 12：30～13：30
 例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケット・ホール
 Tel.04-2963-1111

会報委員長：関谷 永久 当番：粕谷 康彦
 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイソ斎竹 101 号
 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
 Email：iruma - rc@jupiter.plala.or.jp

第 9 号 2777 回例会 2013 年 9 月 5 日(木) 中井眞一郎ガバナー公式訪問例会開催



国際ロータリー第2570地区ガバナー訪問2013年9月5日 於武蔵クラブ

ビジター・ゲスト

- 第 2570 地区ガバナー 所沢ロータリークラブ 中井 眞一郎 様
- 第 3 グループ ガバナー補佐 所沢西ロータリークラブ 室伏 秀樹 様
- 第 2570 地区副幹事 所沢ロータリークラブ 五十嵐 俊昭 様
鳥居 由美子 様
日向 貴一 様



会長の時間

友野政彦会長



中井ガバナー、改めましてようこそおいでいただきました。私から簡単に入間ロータリークラブの紹介をさせていただきます。当クラブは創立54年を迎えるクラブです。これまで2人のガバナーを輩出し、分区代理およびガ

バナー補佐経験者は9人を数えます。歴史と伝統、そしてそれに養われた品格を備えたクラブであると自負しております。先程ご覧いただきましたロータリー美術館も40年近くに亘って行っている当クラブ独自の活動でもあります。

次に当クラブではCLPは採用しないことを決定しております。したがって先程ご覧いただきました細則も「推奨ロータリークラブ細則」とは異なります。またいろいろな経緯があってインターアクトクラブ・ローターアクトクラブは存在しませんでした。

さて、今後のことに話を移しますが、今年度より全地区で実施される「未来の夢計画」においては、特にグローバル補助金の関係で海外の友好クラブがある事が望ましいのですが、これには慎重な対応が必要ではないかと思っております。東日本大震災への復興支援につきましては万燈まつりの売り上げを「希望の風」に寄付しております。そして今年の親睦旅行は会津に行きます。10年くらいのスパンでの支援が必要かと思っております。

<出席報告>

木下登出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
39名	34名	87.2%	82.0%

事前欠席連絡 2名

<ニコニコBOX>

滝沢文夫SAA

友野政彦君、西山祐三君、平岡達也君、山根宏夫君、山岸義弘君、細淵克則君、齋藤栄作君、滝沢文夫君、木下登君～中井ガバナー・室伏ガバナー補佐・五十嵐、鳥居、日向副幹事ようこそ入間クラブへ、本日は宜しくお願ひ致します。

本日¥15,000 累計¥203,000

■回覧、配布物

- ①親睦家族旅行出欠表&関係パンフレット
- ②週報7号



2020年「東京五輪」に決定

ガバナー公式訪問卓話

国際ロータリー第2570地区ガバナー

所沢ロータリークラブ 中井 眞一郎 様



私が懸念しておりました今年の予算は、予定より少ない予算で出発する事になりました。私としては地区内のクラブ、地区役員、会員の方々の負担を少しでも減らしたいと考え、本年度の事業方針といたしました。

年額で28,200円を2万円に下げさせて頂き、35歳未満に関しては1万円とし、地区協議会では各クラブは最低30万円を払う事を個別に提案して貰いました。これは国際ロータリーが今年4月に規定審議会の提案しているものを先取りした提案です。詳しくは9月号のガバナー月信のホームページにアップしておりますので、ご覧になって頂ければと思います。

国際ロータリーは2004年のR I理事会の決議で20人未満のクラブは合併すべきであると、以来10年間ロータリー章典に書き続けてございます。先ほど、此方のクラブ定款・細則を見させて頂きましたが、基本的には2013年度の規定審議会結果を概ね反映していると思います。概と申し上げたのには衛星クラブに関する記述がどこにもなかったからです。この様な色々な問題点に対して提案する場として規定審議会を多めに活用して頂きたい、これが私からのお願いでございます。

クラブ協議会に対して色々申し上げておりますが、一つの問題点に対してベテランや今年入ったばかりの方々も含めて、お互いに意見を言い合う場、それがクラブ協議会であって欲しいと思っております。例を挙げてますと、今の規定審議会、クラブの運営に直接係る大きな問題等、提案があるのでしたら賛成反対を言い合う。それにより、ロータリーは何なのか、又は国際ロータリーはおかしな方向にいつてはいないか、如何あるべきかを見直す場としての活用をご検討頂ければと思います。私はガバナーの権限を推しつけるのでは無く、あくまでご提案をして其々のクラブで討議して頂ければと思っております。

併せてご紹介させて頂きますと、会員増強に関しての手段として、R Iは準会員制度を導入しております。R Iはまだ認めておりませんが年会費15,000円・月1回の例会出席・ロータリーの友を読んでもらい入会への道筋をつけて頂く事を2年前から創意工夫しているクラブもございます。

最後に、あと一歩となりましたポリオ撲滅に対してもロータリー財団への寄付を宜しくお願ひします。私も今年になって累積で一万ドル寄付をさせて頂きました。この機会に個別でも寄付をお願ひしたいと、その節にはどうか宜しくお願ひいたします。ご清聴ありがとうございました。

第3回クラブ協議会



中井ガバナーのご意向に沿い、今年は例年とは異なり「会員増強」に関して討論形式で行なわれました。最初に友野会長、繁田光会員増強委員長からの挨拶後、中井ガバナーよりお言葉を頂き活発な意見が交わされました。最後にガバナーの地区運営について齋藤金作会員、岩崎茂会員、吉永章子会員から発言がありました。「規定審議会や定款・細則について」と「次年度に対しての方針継続がされているのか」又、「合同クラブ訪問時の感想」、「広報をどの様に増強に結び付けるか」の等の質問に一つ一つ中井ガバナーから直接お考え・ご指導を頂きました。

ロータリー美術館



ガバナーの公式訪問を歓迎して、恒例の「ロータリー美術館」を開催いたしました。中井ガバナーには出品者の説明を熱心に聞かれながら、美術館を楽しんで頂きました。

会報委員会（関谷・平岡・忽滑谷）